

校長室からつぶやき・・・ 「ツイート」新聞



宇美町立宇美南中学校
第42号
文責 校長 熊本 寿美
令和3年12月7日(火)

「誰か」のことじゃない。
人権週間
12月4日～10日

宇美町人権週間における座談会

～STOP!コロナ差別 宇美町宣言から考える～

12月4日(土)～10日(金)は人権週間です。人権とは、「すべての人々が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」。誰にとっても大切なものであり、思い合いの心によって守られなければならないものです。

12月6日(月)には、宇美町人権擁護委員、法務局職員の方々と、宇美町立3中学校の代表生徒との座談会が行われました。本校からは、生徒会長の平田理乃さん、副会長の田代心咲さんが参加しました。会では、「STOP! コロナ差別宇美町宣言」に込められた思いを踏まえ、中学生として何ができるか、大人の意見を聞きながら討議し発表しました。参加した二人は、自分の考えを整理し堂々と意見を述べていました。傾聴と立腰の整った姿勢も際立っており南中生として誇らしい姿でした。

会の内容については、全校への人権意識高揚に向けた発信の機会として、後日定時放送にて報告予定です。「人権を守る」自分にできることから始めましょう。

地域とつながるCSサロン活動

～地域人材活用 ハーバリウムづくり～

12月3日(金)にCSサロン活動を行いました。地域とつながる活動として、地域人材を講師としてお招きし、様々な分野の活動を行っています。今回は、堀尾深雪様にハーバリウムづくりをご指導いただきました。参加した24名の生徒たちは、色とりどりの材料を手に、細やかな作業工程を楽しそうに行っていました。最後にオイルを入れると材料の花やビーズが一段と明るく輝き、思わず「きれい」「わあ～」と喜びの声があふれていました。

生徒たちの手作りのオリジナルハーバリウムは、玄関等に飾って、来校者の皆さまを温かくお迎えします。



「鍛えて・ほめて・励まして」 南中生のよさや頑張りが輝く学校づくり